

10月上旬発売予定

貴店番線印

# 昼は散歩、夜は読書。



三浦展 著



冊

四六判並製352頁 本体2000円＋税 ISBN978-4-88059-409-5 C0036

## 目次

- 第一部 読書史
- 1 社会を考える
  - 2 都市を考える
- 第二部 コラム集
- 1 社会
  - 2 都市・地方
  - 3 本と仕事の個人史

僕はこんな本を読んできた……。  
「都市」と「社会」を考えるブックガイド  
コラム、本と仕事の個人史(自伝)

私は今、朝7時から働き、11時に来客対応をし、昼食をとって午後から取材にでかける。取材というのはどこかの街へ行って歩き回るのが基本である。それで夕方になったらその街の銭湯に入り、居酒屋で一杯やれたら理想の一日である……。

『下流社会』『第四の消費』などで出色の時代分析を提示してきた三浦展が、肩の力をぬいて語るこれまでのことと、これからのこと。

第一部は、これだけ読めば大学卒業!?!というほどの「都市」と「社会」に関わるブックガイド。

第二部には、ブラック企業・アキバ事件・震災について語るコラム、小学時代にまでさかのぼり、パルコ(「アクロス」編集部)への就職、消費社会研究家として独立するまでを語る半自伝的文章を収録。

## 三浦展 (みうら・あつし)

1982年一橋大学社会学部卒業。(株)パルコ入社。マーケティング情報誌『アクロス』編集室勤務。86年同誌編集長。90年三菱総合研究所入社。99年「カルチャースタディーズ研究所」設立。消費社会、家族、若者、階層、都市などの研究を踏まえ、新しい時代を予測し、社会デザインを提案している。著書に『下流社会』『第四の消費』『ファスト風土化する日本』『家族と幸福の戦後史』『これからの日本のためにシェアの話をしよう』『東京は郊外から消えていく!』『人間の居る場所』『中高年シングルが日本を動かす』『都心集中の真実』他多数。

ご注文は 而立書房 まで  
FAX 03-3292-8782

<http://www.jiritsushobo.co.jp>

昼は散歩、夜は読書。



三浦展

ISBN978-4-88059-409-5 C0036 予価¥2000 四六判並製

而立書房